

署長あいさつ（5月）

皆様、こんにちは。

雨の日を除いて、朝に散歩するのがすっかり日課になっていますが、先日、登校する小学生にあいさつしようとしたところ、先に「おはようございます」とあいさつを受け、本来元気を与えなければいけないのに、元気をいただけてしまいました。

3月23日着任直後の松前公園は冬桜がちらほら咲いている程度でしたが、4月13日には松前公園内の標準木のソメイヨシノが開花となり、夫婦桜も咲き始め、4月18日から「第78回松前さくらまつり」がはじまり、5月10日には福島町で「第32回北海道女だけの相撲大会」も開催となり、いよいよ本格的な観光シーズンがはじまります。

さて、4月6日(土)から15日(月)までの10日間、春の全国交通安全運動が行われましたが、松前、福島両町役場の皆様、ご協力いただいた町民の皆様のおかげをもちまして、期間中、大きな交通事故の発生はありませんでした。この場を借りてお礼申し上げます。

松前警察署と致しましても、痛ましい交通事故が発生しないよう、様々な活動をして参りますので、引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。

話は変わりますが、4月20日に青森県三陸沖を震源とする地震があり、松前町、福島町ともに震度2を観測するとともに、一部の地域で津波注意報が発令されました。

ご存じのとおり、当署は海岸線を管轄しております。

津波の波源域によっても異なりますが、松前港を例にすると、津波の最大遡上高は約7メートルから約19メートル、第1波は約9分から約15分の間とされています。

警報等が発表されれば、到達時間よりも早く、そこより高い場所に避難しなければなりませんので、避難場所までどれくらいの時間がかかるのかなど、普段からシミュレーションをしておくことが大切です。

また、地域の防災力を高めるためには、

- 自分の命は自分で守るという「自助」
- 地域の皆さんで互いに助け合う「共助」
- これらの支援を行う「公助」

の取り組みが必要とされています。

松前警察署でも災害が起こったときに皆様が迅速に避難できるよう、避難訓練のお願いに上がるかもしれません。

災害が起こったときに自分はどこに避難したらいいのか、近所にお手伝いを必要とする人にはいるのか、いざという時の備えは万全かなど、日ごろ、家族やご近所で話してみるのも、防災意識を高める良いきっかけになります。

松前警察署では、松前町、福島町の治安を守るため、署員が一丸となって各種活動に取り組んで参ります。皆様、健康にはくれぐれもご留意ください。



令和8年5月
函館方面松前警察署長
駿 河 誠